

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路台帳作成事業	維持管理課	8 土木費	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう 総務費		8,554	8,554					8,554
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 市道を管理する上で必要な道路台帳の整備を行う。 (2)事業の必要性 道路台帳図面等を更新して管理することにより事務の効率化を図り、住民、工事関係者からの問い合わせに迅速かつ的確に対応する必要がある。			補正の理由 道路台帳が未整備の区域について、年次的に台帳更新していく必要があるため、予算を計上し対応するもの。 内容 道路台帳の更新及び旧淀江町地区の台帳整備 道路台帳作成委託料 8,554千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									13 委託料	8,554		
根拠法令 道路法												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
狭あい道路拡幅整備事業	維持管理課	8 土木費	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう 総務費	7,000	3,400	10,400	1,700		1,700		
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 狭あい道路(幅員4.0m未満、私道を除く)について、道路後退用地及び隅切り用地の寄付を受けて整備をする。 (2)事業の必要性 狭あい道路における緊急時、災害時の避難経路の確保、採光・通風等の住環境の改善を図るために必要である。			補正の理由 陰田地区の狭あい道路について、工事の進捗を図るため、予算を増額し対応するもの。 内容 道路拡幅整備工事(陰田町分) 3,400千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国 地方債	社会資本整備総合交付金 狭あい道路拡幅整備事業	1,700 1,700	15 工事請負費	3,400		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市有街灯整備事業	維持管理課	8 土木費	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう 総務費		7,600	7,600					7,600
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 市道上の街灯の新設並びに老朽器具及び電球の修繕交換等の維持管理を行う。また、灯具交換の際にLED照明に順次切り替える。 (2)事業の必要性 通行車両の安全性の向上及び事故防止を図るために必要である。			補正の理由 市道上の街灯の新設及び修繕等に年間を通じて対応する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 内容 市有街灯維持工事 7,600千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									15 工事請負費	7,600		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
橋りょう補修事業	維持管理課	8 土木費	2 道路橋りょう費	2 道路維持費	155,000	31,200	186,200	17,160		14,000		40
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 市道橋りょうの延命化及びライフサイクルコストの縮減を図るため、橋梁長寿命化修繕計画に沿って年次的に補修を行う。 (2)事業の必要性 歩行者や車等の安全な通行を確保するため、また、年次的計画により、早期補修することで市道橋りょうの延命化を図ることができる。			補正の理由 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、年次的に補修を行う必要があるため、予算を増額し対応するもの。 内容 市道橋りょうの補修調査・設計委託 31,200千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国 地方債	社会資本整備総合交付金 橋りょう整備事業	17,160 14,000	13 委託料	31,200		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路新設改良事業	土木課	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	87,200	21,800	109,000			21,800		
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 道路は、地域住民の生活環境の向上を図るための基本的な施設である。本事業は、狭あい道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより、住環境の向上を図る。 (2)事業の必要性 交通の円滑化及び地域生活環境の向上を図るために事業の実施が必要である。			補正の理由 狭あい道路等、改良が必要な市道について、早急に対応する必要があるため、予算を増額し対応するもの。 内容 市道夜見新田7号線ほか2路線			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	道路新設改良事業	21,800	13 委託料	10,800		
									15 工事請負費	5,000		
									22 補償、補填及び賠償金	6,000		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市道上福原東福原線改良事業 (皆生温泉環状線改良事業・3工区)	土木課	8 土木費	2 道路橋りょう費	5 市町村道整備事業費		2,000	2,000	1,100		900		
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 都市計画道路皆生温泉環状線は、平成19年度に県道皆生西原線より東側が完成し、同県道との交差点改良が鳥取県において施行された。引き続き、同交差点から新開川の間の区間の整備を行う。 (2)事業の必要性 当区間は、交通量が多く、車両のすれ違いが容易にできない狭あい区間である。地域生活環境の向上と交通弱者及び通勤通学者等の安全を図るため、事業の実施が必要である。			補正の理由 市道上福原東福原線の改良について、事業の進捗を図るため、予算を計上し対応するもの。 内容 市道上福原東福原線(皆生温泉環状線・3工区) 調査委託料			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国	社会資本整備総合交付金	1,100	13 委託料	2,000		
						地方債	市町村道整備事業	900				
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳									
								特定財源				一般財源					
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他						
和田浜工業団地内市道改良事業	土木課	8 土木費	2 道路橋りょう費	5 市町村道整備事業費		32,575	32,575	17,531		15,000		44					
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節							
(1)事業の概要 和田浜工業団地内の市道の整備を行う。			補正の理由 和田浜工業団地内の市道改良について、事業の進捗を図るため、予算を計上し対応するもの。			財源		財源名		金額	区分	金額					
(2)事業の必要性 都市計画道路葭津和田町線の整備効果及び団地内の円滑な交通を確保するため、県事業に併せ、本路線の整備が必要である。また、和田浜工業団地内に新たに進出する企業の事業活動を確保するとともに、さらなる企業立地の促進と現存企業の円滑な事業活動を確保するために本路線の整備が必要である。			内容 市道和田浜工業団地大篠津西2号線ほか2路線舗装工、用地買収			国	社会資本整備総合交付金	17,531	12 役務費	700	地方債	市町村道整備事業	15,000	15 工事請負費	20,000	17 公有財産購入費	11,875
根拠法令																	

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳																		
								特定財源				一般財源														
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他															
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	土木課	8 土木費	2 道路橋りょう費	6 基地周辺整備事業費		74,000	74,000	72,000				2,000														
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節																
(1)事業の概要 特定防衛施設(美保基地)周辺の公共事業に対して交付される防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して、美保基地周辺地域の狭あい道路の改良を行う。			補正の理由 美保基地周辺の市道改良について、事業の進捗を図るため、予算を計上し対応するもの。			財源		財源名		金額	区分	金額														
(2)事業の必要性 狭あい道路の改良を行うことで、緊急車両の円滑な通行が確保されるとともに、地域住民の避難路としての役目を果たすこととなる。住環境の改善を図るために事業の実施が必要である。			内容 市道大篠津東9号線ほか5路線			国	特定防衛施設周辺整備調整交付金	72,000	2 給料	500	9 旅費	236	11 需用費	2,134	12 役務費	2,012	13 委託料	12,000	14 使用料及び賃借料	118	15 工事請負費	20,400	17 公有財産購入費	5,100	22 補償、補填及び賠償金	31,500
根拠法令																										

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
準用河川改修事業	土木課	8 土木費	3 河川排水路費	3 準用河川改修費	146,902	7,000	153,902	1,333		5,600		67
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 準用河川堀川は、大沢川を起点として市街化区域を流下し、日本海に流れる河川であるが、近年この流域は、急速な都市化の進展により、河川へ流入する水量が増え、たびたび浸水被害が発生していることから、本河川の改修を行う。			補正の理由 準用河川堀川の改修について、事業の進捗を図るため、予算を増額し対応するもの。			財源		財源名	金額	区分	金額	
						国	社会資本整備総合交付金	1,333	15 工事請負費	7,000		
(2)事業の必要性 早期に浸水被害の解消を図るとともに、快適な河川空間を作り出し、流域の生活環境の向上を図るため、事業の実施が必要である。			内容 準用河川堀川 護岸工区、管理道工区			地方債	準用河川改修事業	5,600				
						根拠法令						

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子駅南北自由通路等整備事業	都市計画課	8 土木費	4 都市計画費	1 都市計画総務費		145,298	145,298	79,640		65,600		58
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 米子駅周辺の都市交通の円滑化や歩行者等の利便性の向上のため、米子駅南北自由通路及び駅南広場等の整備を行う。			補正の理由 複数年にわたる大規模な事業につき、政策的判断を要したため、補正予算で対応するもの。			財源		財源名	金額	区分	金額	
						国	社会資本整備総合交付金	79,640	9 旅費	364		
(2)事業の必要性 米子駅南北自由通路等整備事業は、本市の発展、まちづくりのために必要な事業であり、民間事業者による駅南開発を含め、駅周辺の活性化を図るために必要である。			内容 駅南広場支障施設移転補償費 144,800千円 事務費 498千円			地方債	米子駅南北自由通路等整備事業	65,600		11 需用費	96	
									14 使用料及び賃借料	38		
根拠法令		都市計画法								22 補償、補填及び賠償金	144,800	

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公園施設長寿命化事業	維持管理課	8 土木費	4 都市計画費	4 公園事業費		35,000	35,000	17,500		17,500		
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 都市公園の各施設を公園施設長寿命化計画に基づき、施設の改築・更新を推進する。			補正の理由 公園施設長寿命化計画に基づき、年次的に施設の改築及び更新を行う必要があるため、予算を計上し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
(2)事業の必要性 都市公園利用者の安心・安全を図るため、施設の改築・更新を進める必要がある。			内容 目久美公園外5公園の遊具の改築・更新 整備工事請負費 35,000千円			国	社会資本整備総合交付金	17,500	15	工事請負費	35,000	
根拠法令	都市公園法、同法施行令、同法施行規則、米子市都市公園条例、米子市公有財産規則											

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市営住宅長寿命化改善事業	建築住宅課	8 土木費	5 住宅費	2 住宅建設費	5,247	207,052	212,299	98,620		98,600		9,832
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 既存市営住宅の長寿命化改修を行う。			補正の理由 市営住宅の長寿命化を図る必要があるため、予算を増額し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
(2)事業の必要性 米子市営住宅長寿命化計画に基づき、既存住宅の改修に重点を置いた整備を行う必要がある。			内容 長寿命化改善工事及工事監理(河崎住宅) 176,462千円 外壁改修工事(青木住宅) 27,800千円			国	社会資本整備総合交付金	98,620	13	委託料	4,662	
						地方債	公営住宅建設事業	98,600	15	工事請負費	199,600	
									19	負担金補助及び交付金	1,896	
									22	補償、補填及び賠償金	894	
根拠法令	公営住宅法											